

子どもへの対応で悩むときはありませんか？

「あなたならどうしますか？」という問いについて、資料をもとに回答例を紹介します。しかし、子どもの性格や親の教育、そして、その場の状況で大きく違います
あくまでも一例として参考までに紹介します。

Q 1

A : 片付けるまで何度もいう だったら

「うるさい わかってるよ」「わかってるなら早くやりなさい」「今やろうと思ってたのに」「何なの親に対してその態度は、誰のおかげで大きくなったと思ってるの」と、売り言葉に買い言葉のけんかになりませんか。

C : そのままにしておく だったら

お互いが意地を張り合っている感じですね。

B : 親が洗濯機に入れる だったら

何も言わずに片付けてくれた事へ感謝するかも知れません。反抗した自分へ後悔することもあるかも知れません。反抗期が落ち着くと、親や人の気持ちがわかるようになるのではないのでしょうか。

反抗期の子どもに対するときは、大人としてのゆとりを持つことも必要ではないのでしょうか。

Q 2

B : 自分が座る だったら

子どもにとって親は権限をもっている存在です。子どもを立たせて自分が座るのは傲慢ではないのでしょうかという考え。また、「しつけのため正しい」という考え、でも、子どもを思いやる親の自然な愛情はそこにありますか？

A : 息子に座らせる だったら

親から席を譲ってもらったという嬉しい経験が、将来は自分が誰かに喜んで席を譲ることにつながるのではないのでしょうか。また、席をゆずってもらった経験がないと、誰かに席を譲るということもできないのではないのでしょうか。

C : 二人とも立っている

親が立っているなら自分も座れないという気持ちになるかも知れません。

Q 3

夫婦の意見の違いです

A : けんかをして絶対食べさせない だったら

父親と母親の意見が違う場合、子どもはとても戸惑うのではないのでしょうか。

B : その場で旦那さんと話し合う だったら

話し合いはいいのですが、おそらく冷静で話し合うことはできませんので、子どもが戸惑うことになってしまいます。

D : 自分で決めなさいという だったら

親が判断できないため、子どもに責任を押し付けている感じがします。

C : 旦那さんの顔を立てて、後でじっくり話し合う だったら

子どもにとって、父親の親切を受け入れることは必要です。でも、家族での約束事があるため、これでいいのか夫婦で話し合うことが必要ではないのでしょうか。

夫婦での意見の違いは多いと思いますが、子どもにとっては、夫婦が同じ方向を向いていなければ不安が大きくなると思われます。